



カバーストーリー

東京タワー 333匹の鯉のぼりと巨大さんまのぼり







東京タワーの春の恒例企画「333匹の鯉のぼり」が、3月24日(金)～5月7日(日)まで開催されています。東京タワーの高さ333mにちなんで色とりどりの333匹の鯉のぼりが飾られ、中でも珍しいのは、鯉のぼりの中に1匹「巨大さんまのぼり」も飾られていることです。全長6mにもおよぶ「巨大さんまのぼり」は、9月に開催される「三陸・大船渡東京タワーさんままつり」を通じて、友好関係になった東日本大震災の被災者の皆様にエールとメッセージを込めたもので、2011年4月以来毎年東京タワーの「鯉のぼり」とともに飾られています。

カタクチイワシ (片口鱒)

上顎は下顎に比べて大きく片方の顎が著しく発達していることから、「片口」と呼ばれています。沿岸から沖合いにかけて大きな群れで回遊していて、遊泳しながら口を大きく開けて、プランクトンや魚卵などを食べます。

寿命は1～2年ですが、その数量が多くなると2～3年になります。仲間が増えると産卵量を減らし、産卵による消耗も抑えられて、その分、エネルギーを体の成長に使うためです。他の魚達の餌になる弱々しい魚ですが、巧みな繁殖戦略により、安定した資源量を保っています。

目次

○行政の動き	2
・令和5年度における建設業の安全衛生対策の推進について(要請)／(抜粋) ・足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱の改正について ・2024(令和6)年4月1日から建設業に時間外労働の上限規制が適用されます。	
 ○COHSMS認定	15
(株)田中工業が新規認定、大河原建設(株)、こぶし建設(株)、(株)大林組 名古屋支店、小国開発(株)、(株)タカヤ、(株)鹿内組が更新認定!! 建設業労働安全衛生マネジメントシステムセンター	
 ○わが社の安全	16
墜落災害の防止に準拠した工法選定および各種課題について ～無足場工法と梁鉄筋先組工法の採用および各種課題への取り組み～ (株)熊谷組 北陸支店 建築部 金沢武蔵南作業所 所長 河村 隆彰	
 ○建災防協進会 安全衛生保護具・機器コーナー	21
正しいですか?WBGT計の置き場所 鶴賀電機(株) 技術部 部長 熊野 潔	
 ○元監督官が解説!「送検事例から学ぶ安全」No 3	24
ベランダの改修工事中、作業員が熱中症により死亡。高温による労働者の健康障害を防止するための必要な措置を講じなかったとして送検。 特定社会保険労務士 森井 博子	
 ○災害事例に学ぶ	
日陰のない作業場所で熱中症発生	
	25
 ○災害統計	32

建災防からのお知らせ

- ◆令和5年度 高度安全機械等導入支援補助金事業のお知らせ
- ◆DVD「目で見える石綿含有建材の除去作業」のご案内

30

31

TOPICS

◆「行政の動き」に、第14次労働災害防止計画の初年度にあたる令和5年度の建設業の安全衛生対策の推進に係る留意事項を取りまとめた「令和5年度における建設業の安全衛生対策の推進について」を掲載しています。ご熟読いただき、各種労働災害防止対策に努めていただきますようお願いいたします。

◆昨年の12月号から掲載しております「送検事例から学ぶ安全」の第3弾を掲載しました。「熱中症」がテーマになっています。災害事例と併せましてご確認いただき、熱中症予防につきまして、早めの準備をお願いいたします。